

## 2023年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2023年8月14日

上場会社名 株式会社ハイブリッドテクノロジーズ 上場取引所 東  
 コード番号 4260 URL <https://hybrid-technologies.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) チャン バン ミン  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 平川 和真 TEL 03-6222-9506  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年9月期第3四半期の連結業績（2022年10月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	2,077	21.6	161	△34.4	114	△57.0	87	△59.3	87	△59.3	107	△48.8
2022年9月期第3四半期	1,708	43.0	246	176.8	264	214.3	214	243.9	214	243.9	210	261.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	7.86	7.24
2022年9月期第3四半期	21.27	20.06

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	3,510	2,262	2,262	64.4
2022年9月期	2,965	2,125	2,125	71.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	20.4	253	△12.1	199	△35.8	146	△41.4	146	△41.4	13.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期3Q	11,235,548株	2022年9月期	10,979,648株
② 期末自己株式数	2023年9月期3Q	76株	2022年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期3Q	11,084,838株	2022年9月期3Q	10,071,693株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(会計上の見積りの変更) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限が緩和される中、景気は緩やかに回復の兆しが見られました。一方、地政学的リスクの高まりに起因した物価上昇や米国金利上昇の影響、世界的な金融引き締め等、経済的リスクも高まり続けており、依然として経済の見通しは不透明な状況にあります。

このような環境の中、当社グループが属する情報サービス産業の市場におきましては、富士キメラ総研「2023 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」における2030年度予想によりますと、日本企業のデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）市場は、2030年には6.5兆円規模への成長が見込まれており、継続した市場の拡大が期待されております。このような状況の下、当社グループでは、市場や顧客のニーズに応じて、『ストックサービス（準委任型）』と『フローサービス（請負型）』の2つの内容でクライアントへサービス提供しておりますが、主要サービスであるストックサービスの売上収益は、2021年9月期で1,511百万円、2022年9月期で2,263百万円と推移しており、2023年9月期は第3四半期連結累計期間で1,929百万円（前年同期は1,614百万円）とグループ全体として前年同期を上回る水準で推移をしております。

また、当第3四半期連結累計期間中にDX支援と事業拡大を担うスタートアップ支援プログラム「Hybrid Technologies Capital」の16件目の投資先を決定しており、投資、開発を多様な業界、事業領域に展開することで、事業成長シナジーが見込まれる幅広いパートナーを支援しつつ、既存事業の成長及び拡大を進めております。なお、当第3四半期連結累計期間中において、株式会社ハイブリッドテックエージェンツ、株式会社イクシナスが新たに連結子会社となっております。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上収益は2,077,042千円（前年同期比21.6%増）、営業利益161,301千円（前年同期比34.4%減）、税引前四半期利益113,691千円（前年同期比57.0%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、87,111千円（前年同期比59.3%減）となりました。

なお、当社グループはハイブリッド型サービスの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び資本の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ545,338千円増加し、3,510,403千円となりました。これは主に、使用権資産が319,926千円、のれんが428,918千円増加した一方で、現金及び現金同等物が563,075千円減少したことによるものです。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ408,985千円増加し、1,248,577千円となりました。これは主に、リース負債が319,209千円、繰延税金負債が36,141千円増加したことによるものです。

##### (資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ136,353千円増加し、2,261,826千円となりました。これは主に、利益剰余金が87,111千円、資本剰余金が20,381千円増加したことによるものです。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末より563,075千円減少し、1,245,887千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は、131,338千円となりました（前年同四半期は246,137千円の獲得）。これは主に、税引前四半期利益を113,691千円、減価償却費及び償却費を98,555千円計上したこと、及び法人所得税の支払額45,683千円があったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、652,829千円となりました（前年同四半期は151,644千円の使用）。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出を472,624千円、投資有価証券の取得による支出を164,807千円計上したことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は、47,531千円となりました（前年同四半期は1,219,985千円の獲得）。これは主に、リース負債の返済による支出77,396千円によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、「私たちは常に発展途上であり、顧客とともに成長し続けます。」をミッションに掲げ、共創時代における顧客の真のパートナーとなり、顧客と共に新しい景色を創造する、という意味を込めた「New View With You」をビジョンとして、日本とベトナムを融合させたソフトウェア開発を軸とする『ハイブリッド型サービス』を、市場および顧客ニーズに合わせて、『ストックサービス』と『フローサービス』の2つの形態で提供しております。2023年9月期は、2022年11月14日に通期業績予想の開示を行い、売上収益3,219百万円、営業利益400百万円、税引前利益389百万円、当期利益339百万円と予想し公表いたしました。

2023年9月期の業績については、前期下期から当第1四半期にかけての不安定な為替動向により、USドル建てで売上計上している当社のストックサービスにおいて、潜在顧客との契約交渉が長期化し、通期の売上収益の基点となるストックサービス案件の獲得に遅れが生じました。営業、提案体制の改善により、第3四半期には案件数は増加したものの、2022年11月14日に開示した当初の通期業績予想の売上収益に対し319百万円の未達となる見込みです（第3四半期連結累計期間の売上総利益率実績36.0%で試算すると、売上総利益に対して115百万円の減少影響）。

また、当期に実施した株式会社ハイブリッドテックエージェント、株式会社イクシアスの2社の株式取得（子会社化）に関連する一時費用（第3四半期連結累計期間において34百万円）を計上したことで、営業利益以下の各段階利益が低下いたしました。

さらに、当期は為替レートの変動による為替差損（第3四半期連結累計期間において27百万円）を金融費用に計上したことも、税引前利益、当期利益を押し下げる要因となりました。

以上の結果、通期の売上収益は2,900百万円（前期比20.4%増）、営業利益は253百万円（前期比12.1%減）、税引前利益は199百万円（前期比35.8%減）、当期利益は146百万円（前期比41.4%減）を予想しており、従来の通期業績予想（2022年11月14日公表）に対する増減率は、売上収益9.9%減、営業利益36.8%減、税引前利益48.8%減、当期利益56.9%減となりました。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,808,962	1,245,887
営業債権及びその他の債権	302,175	323,421
その他の金融資産	34,184	537
その他の流動資産	148,778	194,430
流動資産合計	2,294,099	1,764,274
非流動資産		
有形固定資産	41,983	85,890
使用権資産	359,757	679,683
無形資産	20,150	139,835
投資有価証券	177,840	331,545
のれん	—	428,918
その他の金融資産	59,372	62,234
繰延税金資産	858	8,173
その他の非流動資産	11,005	9,850
非流動資産合計	670,966	1,746,129
資産合計	2,965,065	3,510,403
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	206,836	235,795
借入金	20,000	27,498
リース負債	102,401	105,003
その他の金融負債	42,953	43,071
未払法人所得税	33,457	29,693
引当金	6,423	4,292
その他の流動負債	115,510	127,638
流動負債合計	527,581	572,990
非流動負債		
リース負債	304,624	621,232
引当金	7,387	18,216
繰延税金負債	—	36,141
非流動負債合計	312,011	675,588
負債合計	839,592	1,248,577
資本		
資本金	893,343	906,808
資本剰余金	883,732	904,113
利益剰余金	311,147	398,258
自己株式	—	△80
その他の資本の構成要素	37,250	52,725
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,125,473	2,261,826
資本合計	2,125,473	2,261,826
負債及び資本合計	2,965,065	3,510,403

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	1,708,043	2,077,042
売上原価	△1,040,433	△1,330,176
売上総利益	667,609	746,866
販売費及び一般管理費	△427,345	△592,239
その他の収益	14,921	6,674
その他の費用	△9,305	—
営業利益	245,880	161,301
金融収益	27,824	2,112
金融費用	△9,519	△49,722
税引前四半期利益	264,185	113,691
法人所得税費用	△49,926	△26,580
四半期利益	214,259	87,111
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	214,259	87,111
四半期利益	214,259	87,111
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	21.27	7.86
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	20.06	7.24

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	214,259	87,111
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△4,379	20,260
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△4,379	20,260
税引後その他の包括利益	△4,379	20,260
四半期包括利益	209,879	107,371
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	209,879	107,371
四半期包括利益	209,879	107,371

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の資本の構成要素			合計	
				在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	合計		
2021年10月1日時点の残高	225,297	227,772	61,533	396	55,852	56,248	570,850	570,850
四半期利益	—	—	214,259	—	—	—	214,259	214,259
その他の包括利益	—	—	—	△4,379	—	△4,379	△4,379	△4,379
四半期包括利益合計	—	—	214,259	△4,379	—	△4,379	209,879	209,879
新株の発行	644,000	635,944	—	—	—	—	1,279,944	1,279,944
株式報酬取引	—	2,937	—	—	11,866	11,866	14,803	14,803
新株予約権の行使	24,046	16,969	—	—	△14,819	△14,819	26,196	26,196
所有者との取引額合計	668,046	655,851	—	—	△2,953	△2,953	1,320,944	1,320,944
2022年6月30日時点の残高	893,343	883,623	275,792	△3,983	52,899	48,916	2,101,673	2,101,673

当第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	
2022年10月1日時点の残高	893,343	883,732	311,147	—	△10,829	56,674	△8,595	37,250
四半期利益	—	—	87,111	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	20,260	—	—	20,260
四半期包括利益合計	—	—	87,111	—	20,260	—	—	20,260
株式報酬取引	—	—	—	—	—	6,755	—	6,755
新株予約権の行使	13,465	20,381	—	—	—	△11,862	—	△11,862
自己株式の取得	—	—	—	△80	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	322	—	322
所有者との取引額合計	13,465	20,381	—	△80	—	△4,785	—	△4,785
2023年6月30日時点の残高	906,808	904,113	398,258	△80	9,431	51,889	△8,595	52,725

(単位:千円)

	親会社の所 有者に帰属 する持分	
	合計	合計
2022年10月1日時点の残高	2,125,473	2,125,473
四半期利益	87,111	87,111
その他の包括利益	20,260	20,260
四半期包括利益合計	107,371	107,371
株式報酬取引	6,755	6,755
新株予約権の行使	21,984	21,984
自己株式の取得	△80	△80
その他	322	322
所有者との取引額合計	28,982	28,982
2023年6月30日時点の残高	2,261,826	2,261,826

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	264,185	113,691
減価償却費及び償却費	95,625	98,555
株式報酬費用	14,803	6,755
金融収益	△76,619	△2,112
金融費用	9,519	19,374
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△50,816	3,267
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	32,875	△13,068
引当金の増減額 (△は減少)	4,671	△2,131
その他	△4,329	△36,608
小計	289,914	187,725
利息及び配当金の受取額	466	306
利息の支払額	△9,337	△11,011
法人所得税の支払額	△34,907	△45,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,137	131,338
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	33,376
有形固定資産の取得による支出	△16,572	△42,846
無形資産の取得による支出	—	△6,560
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△472,624
投資有価証券の取得による支出	△134,310	△164,807
その他	△763	633
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,644	△652,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	7,498
リース負債の返済による支出	△73,343	△77,396
新株の発行による収入	1,267,132	—
新株予約権の行使による収入	26,196	21,984
その他	—	383
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,219,985	△47,531
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,314,478	△569,022
現金及び現金同等物の期首残高	500,061	1,808,962
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,855	5,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,844,394	1,245,887

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。